

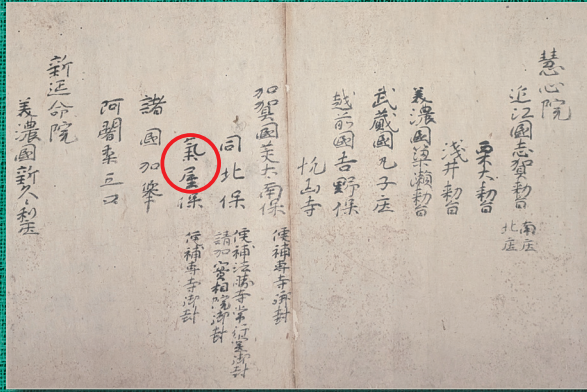
# かほく市の古代・中世に関する史資料 752点を収録し、年代順に掲載。

# かほく市史

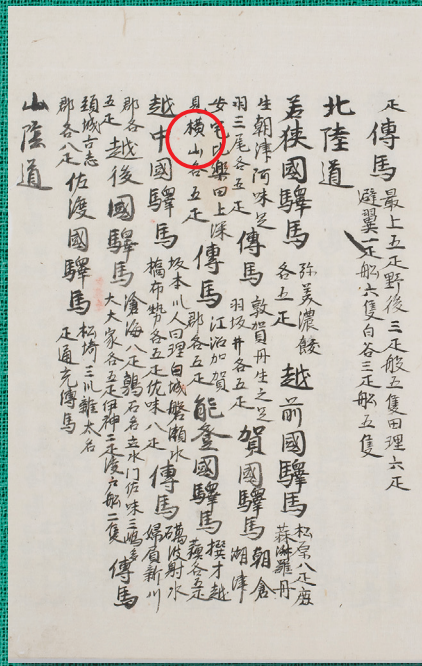
## 資料編1 古代・中世

編集  
かほく市史編集専門委員会

発行  
かほく市



鎌倉時代末期の承鎮法親王付属状に「気屋保」が記されている（三千院所蔵）

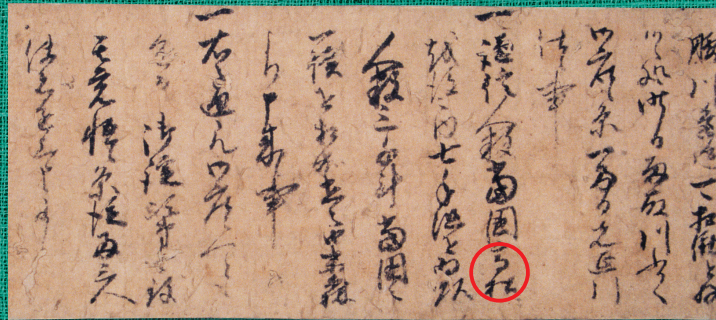


平安時代中期に完成した延喜式に「横山」駅が記されている（国立歴史民俗博物館所蔵）



室町時代中期に本願寺美如が白尾村の住人に授与した方便法身尊像が、市内の龍賢寺に伝わっている（龍賢寺所蔵）

収録した史資料の中には、現在に至るまで続く地名が記された古文書、往時から伝わる画像など多彩な内容が含まれています。



戦国時代末期、織田信長軍の柴田勝家らが、上杉謙信軍の主力部隊などが高松に陣を敷いていると信長に報告している（宮川文書）



B5判 510ページ 上製本・貼りケース入り  
価格：5,000円（税込）

かほく市では令和4年から市史編さん室を設置し、令和7年度は第2冊目となる『かほく市史 資料編1 古代・中世』が完成しました。地域の飛鳥時代から戦国時代を物語る史料を数多く掲載しています。ぜひ一度手に取ってご覧ください。

また、1冊目の『図説 かほく市の歴史と文化』は、かほく市の原始から現代までの歩みをまるごとビジュアルに解説した一冊として親しまれ、市立図書館の電子図書館でもご覧いただけます。

### 【市内の販売窓口】

- ▷かほく市史編さん室（高松産業文化センター3階）
- ▷スポーツ文化課（かほく市教育庁舎）
- ▷かほく市立中央図書館
- ▷高松、七塚サービスセンター

（遠方の方）

▷石川史書刊行会にてネット販売 ➔

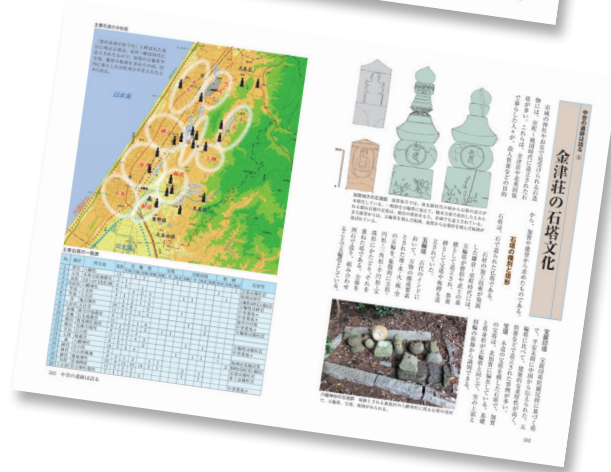


5月12日  
発売

カラー口絵写真のほか本文史料にも写真を掲載



市域の古代・中世の社会や地理が分かるコラムも



資料編1 古代中世 目次

発刊のことば かほく市長 油野和一郎

発刊にあたって かほく市史編さん専門委員長 東四柳史明

古代・中世 細目次

第一章 飛鳥・奈良・平安時代

古代の遺跡は語る

第二章 鎌倉時代

第三章 南北朝・室町時代

第四章 戦国時代

中世の遺跡は語る

あとがき 古代・中世部会長 瀬戸 薫

コラムの内容

古代の遺跡は語る

① 古代の北陸道と駅

② かほく市の古代遺跡

③ 古代の出土文字

④ 宝達丘陵の漆生産

中世の遺跡は語る

① 大泉荘中沼の漆工と在地領主

② 宝達山麓の経塚造営

③ 金津荘の村里

④ 北英田保の仏堂造営

⑤ 金津荘の石塔文化

かほく市史刊行順

刊行年度	種別	分野	内容
既刊	図説編	原始～現代	かほく市の特筆すべき出来事について、写真を中心に解説
令和7年度	資料編1	古代・中世	飛鳥時代～戦国時代
令和8年度	資料編6	寺社	寺・神社の歴史
令和9年度	資料編7	民俗	人々の暮らし、農業・漁業・工業
令和10年度	資料編3	近代	明治時代～戦前
令和11年度	資料編5	考古	遺跡・遺物
令和12年度	資料編2	近世	江戸時代
令和13年度	資料編4	現代	戦後～現在
令和14年度	資料編8	集落	各地区の紹介や風俗
令和15年度	通史編	通史	かほく市の歴史を編年体で著したもの



令和6年度刊行  
『図説かほく市の歴史と文化』(2000円)

《問い合わせ先》

かほく市史編さん室

〒 929-1215

石川県かほく市高松ク4 2 番地 1

かほく市高松産業文化センター 3 階

TEL : (076) 281-3455

FAX : (076) 281-3521

E-mail : shishi@city.kahoku.lg.jp

